

保護者向け



性に関する指導  
特別号

令和6年3月5日

早町小保健室

2月は「性に関する指導月間」でした。全学年で性に関する指導を行いましたので、その様子をお伝えします。ぜひ御家庭で話題にされてください。

## 1年生 赤ちゃんが生まれるよ

1学期に学習したプライベートゾーンについて復習した後、命の誕生に関する授業を行いました。

命が誕生する奇跡や周囲の愛情に気付いてほしいと思い、「赤ちゃんが生まれた時のお母さんや周囲の人はどんな気持ちだったかな。」という質問をすると、温かい言葉をたくさん発表してくれました。ぜひ御家庭で、お子さんが誕生した時の気持ちやエピソードを伝えてあげてください。



「赤ちゃんが生まれた時のお母さんや周囲の人の気持ち」子どもたちの発表内容

- やっと会えてうれしいな。 • 生まれてくれてありがとう。
- お母さんと赤ちゃん、よくがんばったね。 • がんばって生まれてきてすごい。

## 2年生 おへそのひみつ

お母さんとへその緒でつながっていたことを知り、命や家族とのつながりについて考える授業を行いました。

子どもたちに、赤ちゃんがへその緒を通してお母さんに何を送っているか質問すると「愛!」と言っている児童がおり、素敵な発想に感動しました。

赤ちゃんがお腹の中でどのように成長するのか、その時にどのようなことに気をつけていたのかを学習しました。ぜひ御家庭で、お子さんがお腹の中にいた時の様子を伝えてあげてください。



子どもたちの感想

- これからは、妊婦さんがいたら席をゆずったり重い荷物を持ったりしてあげたいです。
- 私がお母さんになったら栄養のあるものを食べて、元気な赤ちゃんが生まれてほしいです。

## 3年生 男らしさ、女らしさってなんだろう?

性別による思い込みに気付き、男らしさ・女らしさではなく自分らしく生きていくことについて考える授業を行いました。

LGBTQ+について触れ、多様な性があることも伝えました。少し難しい内容でしたが、心の性・体の性・好きになる性・表現する性があり、それぞれ何を選んで良いことを伝えました。

体や心が大人に向かって変化していく時期、性別に違和感を覚えることがあるかもしれません。いつでも御相談ください。



子どもたちの感想

- 仕事は、男も女も関係ないことがよく分かりました。 • 自分らしくしたいです。
- 色々な「性」があることが分かりました。「好きになる性」があることを初めて知りました。

## 4年生 みんな生きている

2学期に学習した月経・射精について復習し、卵子と精子が2億分の1の確率で結びつくことの奇跡について紙芝居を通して伝えました。写真は、受精卵の大きさを示した「命の始まりシート」を見ている様子です。「小さい!」と驚いていました。

また、思春期の心の変化についても学習しました。月経や射精等の体の変化は急に始まりますが、心はゆっくりと成長するものです。心と体のアンバランスさに思い悩むこともあるかもしれません。お子さんの気になる様子等ありましたらいつでも御相談ください。



子どもたちの感想

- 私が誕生したのは2億分の1の奇跡だから、「生きている。」と思いながら生活したいです。
- 友達に相談されたら、相手の方を見てうなずきながら話を聞くようにしたいです。

## 5年生 生命誕生

1学期に学習した月経・射精について復習し、生命がどのように育ち、誕生するのか学習しました。写真はエプロンシアターで胎児の成長を伝えている様子です。

動き始めたばかりの心臓の大きさは小豆と同じくらいで、今の心臓の大きさは握りこぶしくらいだと小豆を配って説明すると、「心臓もこんなに成長しているんだ。」と驚いていました。

最後に、学習を振り返りながら家族への手紙を書きました。ぜひ御家庭で御確認ください。



子どもたちのお手紙

- 私を産むために、280日間守ってくれてありがとう。
- 私を産むために、必死になって陣痛に耐えていたということが分かったよ。

## 6年生 6年間のまとめ~大人へ近づく私たち~

6年生への事前アンケートの結果、第二性徴(月経・射精)への不安感や理解不足があることが分かったので、不安を少しでも減らしたいという思いで授業を行いました。

なぜ月経や射精が起こるのか、その仕組みについて説明し、事前アンケートで出た質問に担任と寸劇をして回答しました。子どもたちは、体の仕組みに興味津々な様子で、質問をたくさんしてくれました。

あと少しで中学生。環境が変わり、様々な人と会う中で悩むこともあると思いますが、性に関する指導の根本である「自分を大切にすること」を忘れずに、健やかに成長してほしいと思います。



子どもたちの感想

- 前まで月経のことが少し怖かったけれど、今日の授業を受けて安心しました。
- 自分の体に変化が起きても、悪いことではなくて、いいこともあると思いました。





# インフルエンザ博士

に聞いてみよう!



インフルエンザは、症状もつらくて学校も休まないといけない、ちょっと怖い病気ですね。インフルエンザとの戦い方を、インフルエンザ博士が教えるよ!

## インフルエンザってなに?

インフルエンザは、インフルエンザウイルスに感染することによって起こる病気です。38℃以上の発熱や頭痛、関節痛、筋肉痛などの症状が急速に現れるのが特徴です。



## なぜ流行る?

感染力がとても強いインフルエンザウイルス。その理由は体の中に入ってから増殖するまでのスピードがとても速いからです。

## 予防方法は?

マスクをする  
飛沫感染のリスクを下げる他、人にうつす心配も減ります。



手洗い  
外出から帰った時はせっけんで手を洗いましょう。その後アルコール消毒するのがオススメです。



適度な湿度を保つ  
乾燥した環境は、インフルエンザウイルスにとって居心地が良く、のどの粘膜などの防御機能が低下します。加湿器などで50~60%の湿度を保ちましょう。

適切な対策をするだけでなく、十分な睡眠やバランスのよい食事での抵抗力を高めることも大切です。



# ふわふわ言葉さがしにチャレンジ

- ① タテ・ヨコ・上・下に文字をつなぎ、言われるとうれしくなる「ふわふわ言葉」を探そう。  
★1回使った文字は使わないでね
- ② 使わなかった文字に色をぬると、どんな形があらわれるかな?ぜひ色をぬってみてね。

あらわれるふわふわ言葉

ありがとう・げんき・ともだち・おめでとう・たのしい・きれい・うれしい  
すてき・おはよう・(一緒に)やってみようよ・がんばって・おつかれ・やさしいね  
ごめんなさい・じょうず・てつだうよ・だいじょうぶ・なかま・またあした  
(〇〇さんなら)できる・たよりになる・いいね



あ	り	ご	め	ん	き	て	お	つ	か	ね
と	が	む	へ	な	さ	す	を	ぬ	れ	い
う	そ	う	ぶ	す	い	あ	め	で	ほ	い
み	し	れ	う	い	の	じ	お	と	う	や
す	い	じ	よ	し	る	よ	う	ま	た	ら
こ	だ	い	た	の	な	ち	ず	し	あ	わ
お	せ	た	よ	り	に	だ	も	た	め	や
は	よ	ひ	が	ん	な	か	と	む	て	つ
で	う	て	り	ば	つ	ま	の	や	み	よ
き	き	つ	だ	あ	て	う	げ	さ	し	う
る	れ	い	う	よ	れ	き	ん	ね	い	よ

聞いたらうれしくなる言葉のことを「ふわふわ言葉」と言います。みなさんが、毎日話している言葉の中にもきっとたくさんのふわふわ言葉がかくれています。お友達の言葉をよく聞いてみたら、笑顔になれるかもしれません。反対に、お友達が聞いたらいやな気持ちになる言葉は「チクチク言葉」と言います。チクチク言葉を使っていることに気付いたら、意識してふわふわ言葉に変えていきましょう。伝え方ひとつで、お友達との仲が深まるかも!

